

宇都宮で10年以上の実績がある
リハビリ専門病院

宇都宮リハビリテーション病院

〒321-0982
栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
TEL 028-662-6789 (代表)



クリック!!



一般社団法人 巨樹の会 新宇都宮リハビリテーション病院

新宇都宮

Shin-Utsunomiya Rehabilitation Hospital PR magazine

タイムズ

January
2023
Vol.01

CONTENTS

- 2-3 | 院長からのご挨拶
歯科・薬剤課・栄養課
事務部・医療連携室紹介
- 4-5 | リハビリテーション課紹介
- 6-7 | 看護部紹介
- 8 | 交通のご案内



真心をこめた看護と、
チーム医療で患者さんを
24時間365日サポートします。

新宇都宮リハビリテーション病院



交通のご案内

【お車でのご来院】

- 東北自動車道 宇都宮ICより約40分
- 東北自動車道 鹿沼ICより約30分
- 北関東自動車道 宇都宮上三川ICより約20分
- JR宇都宮駅東口より鬼怒通りを進み約6分

【電車でのご来院】

- JR「宇都宮駅」東口徒歩約30分
- LRT (2023年3月開業予定)「峰」または「陽東3丁目新宇都宮リハビリテーション病院前」より徒歩5分

【関東バスでのご来院】

- 宇都宮駅東口 ③番のりば
- [02] 宇大循環線 (右回り)
「中久保」停留所下車 徒歩2分
- [11] 新道・ベルモール・柳田車庫行き
「今泉町」停留所下車 徒歩4分



一般社団法人 巨樹の会

新宇都宮リハビリテーション病院

〒321-0941
栃木県宇都宮市東今泉2丁目5番31号

TEL 028-666-4880

FAX 028-666-4887

当院HP





院長挨拶

「新宇都宮リハビリテーション病院」は、JR宇都宮駅西口で、第2宇都宮リハビリテーション病院としてリハビリテーション医療を提供してきましたが、JR宇都宮駅東口の東今泉に新たに病院を建築し、105名の入院患者さんと移転し、令和4年9月1日に診療を開始した新しい病院です。おかげさまで、栃木県はもちろん、首都圏の病院からも患者さんのご紹介をいただき、240床のリハビリテーション病棟もほぼ満床で推移しています。ここに、あらためて関係各位に御礼申し上げます。

また、この度、当院の広報誌として「新宇都宮タイムズ」を発刊する運びとなりました。今回は、各部署の紹介が中心ですが、今後は、医療情報をはじめ、さまざまな情報をお伝えすることができればと考えています。「新宇都宮リハビリテーション病院」ともどもどうぞよろしくお願いいたします。

さて、当院は365日休みなくリハビリテーション医療を提供していますが、リハビリテーションも医療行為の一つであり、全身状態が万全ではない患者さんにとっては苦しい治療となります。また、長い方ですと6カ月近くの入院期間となりますので、

患者さんのストレスは想像をはるかに超えたものと考えられます。そこで、リハビリテーション医療を受ける患者さんに対応するためには、さまざまな視点、技術、能力を有するスタッフが必要で、それらの総合力を「多職種連携」に基づくチーム医療として提供することが必須となります。写真にあるように、医師、歯科医師、看護師、医療クラーク、看護補助者、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士（医療連携室）、事務職員（総務課・医事課）がチームとして患者さんの治療にあたるのが重要だと考えています。また、長い入院期間を考えると、職員が明るく楽しく勤務することにより、病院全体の雰囲気を下支えることも重要な要素と考えています。

当院では、「多職種連携」に基づくチーム医療を、明るく楽しい雰囲気の中で患者さんに提供できる病院になれるように今後も努力してまいります。引き続きのご協力、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

佐藤 道哉

部門紹介

歯科

歯科では、歯科医師1名、歯科衛生士3名、クラーク1名で入院患者さんの診療にあたっています。病院内には歯科診療室が設けられており、そこでの治療に加えて、歯科衛生士が病室に伺い、口腔ケアを行います。

近年、歯は全身の様々な病気の発症や進行と関連があることが明らかになってきています。歯を失う原因の多くは歯周病です。「噛む」ことが出来なくなると脳の活性化が起りにくくなり、認知機能を低下させてしまう可能性があります。歯科では、食べることがより良いリハビリテーションの提供に繋がることを意識し治療にあたっています。入院中の歯科治療は、当院の歯科部門におまかせください。



薬剤課



令和4年9月1日に移転し、およそ2ヶ月が経過しました。新病院では電子カルテの導入に伴い、新しい全自動錠剤散薬分包機を導入しました。

新しい分包機は、電子カルテからお薬の情報が直接分包機へ送られます。入力間違いがなくなり、入力していた時間も短縮することができており今まで以上に調剤業務が円滑に行えています。

新病院は薬剤師3名、事務1名で業務を行っています。薬剤課では調剤する時間を短縮し一人でも多くの方へ服薬指導を行うことを目標にこれからも業務に取り組んでいこうと思います。

栄養課



行事食(一例)



通常の食事(一例)



栄養課では管理栄養士6名と、給食委託会社37名の職員が在籍しています。

管理栄養士は患者さん一人ひとりの病状やリハビリの内容に沿った食事の提供はもちろん、栄養状態や口腔内の環境、咀嚼・嚥下の状態に合わせた食事を他職種と検討しながら提供しています。

事務部

医事課



総務課



事務長
谷 昌徳

私たちの谷事務長は、病院全体のことはもとより、私たち事務部職員のことをいつも考えてくださっています。

仕事で失敗をしてしまった時や、壁にぶちあたった時には、豊富な知識と的確なアドバイスで、解決へと導いてくださいます。普段は優しくユーモアがあって私たちを和ませてくださり、とても思いやりのある事務長です。

医療連携室

現在、看護師、社会福祉士、クラークが在籍しています。

私たちは、他の医療機関・各関係機関と『顔の見える連携』を図り、患者さんがスムーズに入院できるよう病病連携を心掛けています。入院患者さんが退院に向けて、必要なサービスや諸手続き、退院後に必要な社会資源について情報を提供させていただきます。

入院に関すること、リハビリテーションの内容など、ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

入院相談

TEL 028-666-7411 FAX 028-666-7430

必要書類

診療情報提供書、*入院申込書
またはADL表、検査データ等

*入院申込書は
当院ホームページより
ダウンロード出来ます。



◀当院ホームページQRコード
<https://shin-utsunomiya.jp/>

リハビリテーション課 紹介

当リハビリテーション課は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が在籍し、約200名のスタッフ体制で患者さんに365日リハビリテーションを提供しております。

当リハビリテーション課の特徴としましては、患者さんのできることが増えるように支援しております。入院中の生活だけにとらわれず、退院後の生活に焦点を当てたリハビリテーションを提供できるように心がけております。各職種の専門性を活かし、患者さんの生活の質を高められるように支援してまいります。

リハビリテーション課では
こんなことを行います！



医療技術部長兼
リハビリ課長

岩瀬 直樹

趣味・特技 料理

座右の銘 為せば成る



理学療法

PT (Physical Therapy フィジカル・セラピー)

理学療法では、寝返りや起き上がり、座る、立つ、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の安定と、移動手段の獲得に向けてリハビリテーションを行っています。また、温熱・光線・電気などを用いた治療や、マシンを使ったトレーニングで社会復帰に必要な体力面の強化を行います。

作業療法

OT (Occupational Therapy オキュペイショナル・セラピー)

作業療法では、着替えや歯磨き、箸やスプーンを使うといった訓練をはじめ、必要に応じて清掃、洗濯、調理といった生活動作の自立に向けて訓練を行います。家事動作や職場復帰のために必要な訓練、および、園芸、書道、折り紙やゲームなどのレクリエーションや趣味を取り入れた活動を通じて、手の操作性や注意力の回復を目指します。



言語聴覚療法

ST (Speech Therapy スピーチ・セラピー)

言語聴覚療法では、脳損傷などにより生じた言語や聴覚、嚥下（飲み込み）機能の低下に対し、訓練を行います。機器を使用したり、またジェスチャーや描画などによって他者とコミュニケーションをとれるよう訓練を行います。飲み込みに障害がある方には食事をより安全に、よりおいしく、そして楽しく食べられるよう、摂食機能の回復と維持を図ります。



リハビリ室

太陽の光が差し込み明るく広々とした空間の中で、患者さんとともに運動を行っていきます。
リハビリガーデンでは、実際の屋外環境に近づけた中で訓練をすることができ、自宅外の活動訓練も行っています。



シミュレーション室

退院後の自宅環境・自宅内生活を想定し、シミュレーションルームを使用して、より実践的なリハビリを行います。

また、ご家族にも一緒に参加していただき、介助体験や介助方法などの指導をさせていただきます。



看護部紹介

看護部長挨拶

看護部長

関 三津子

趣味・特技 苔玉の手入れ

座右の銘 桜梅桃李



看護職は365日24時間患者さんの一番身近にいる存在です。患者さんが突然の発症により受けた障害を受容し、再び自分らしさを取り戻し新たな生活を再構築していく過程に寄り添いながら、心の通った温かい最良の看護が提供できるように努めてまいります。

各階師長の挨拶

2階

2階病棟は経験豊富なスタッフが在籍しています。その経験を回復期リハビリテーション病棟で、最も重要である多職種連携の中心的役割を担えるように、笑顔で丸となり頑張っています。

2階病棟師長

齋藤 美香

趣味・特技

1日1万歩を目標に、ウォーキングに励んでいます。

3階

3階病棟のテーマカラーはピンク色で明るい病棟です。患者さんの「その人らしさ」を大切にし、意欲的にリハビリテーションに取り組めるように、心身共に寄り添い、お手伝いいたします。

3階病棟師長兼看護副部長

清水 睦子

趣味・特技

韓国ドラマ鑑賞

4階

4階病棟は患者さんもスタッフも明るく楽しく毎日を過ごしています。患者さんが元気にリハビリテーションをし、ご自宅に戻れるようにサポートしてまいります。

4階病棟師長

坂本 康子

趣味・特技

家でまったりすること

5階

元気で活気のある5階病棟です。明るく、優しく医師と看護師、看護補助者、リハビリスタッフなど多職種連携し患者さんを笑顔にできるように努めてまいります。

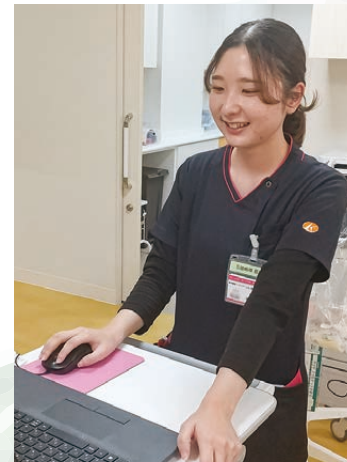
5階病棟師長

眞杉 智恵子

趣味・特技

温泉めぐり、スポーツ観戦

新人看護師紹介



氏名 坂根 里穂 サカネ リホ

Q1 どうして看護師になろうと思ったのですか？

A 小さい頃から人の世話をすることが好きで医療にも興味があったため、看護師になろうと思いました。

Q2 入職して嬉しかったことはありますか？

A スタッフの皆さんが沢山声をかけてくださり、優しく接してくれたことです。

Q3 お休みの日は何をしていますか？

A 筋トレ、ストレッチ、料理

Q4 どんな看護師を目指したいですか？

A 患者さん1人1人に寄り添い、信頼される看護師です。

レクリエーション活動 (ラジオ体操・切り絵など)

ベッド上での生活を極力避けて、デイルームなどで参加していただくレクリエーションを企画しています。



家族介護指導



自宅での生活を想定して、ご家族に対してオムツ交換・吸引などの指導を行っています。不安なく退院が迎えられるよう全力でサポートします。